「農家のたまご塾 2018」（みやぎ農産物直売所学校）
募集要項

◆　（公財）翠生（すいせい）農学振興会及び東北大学大学院農学研究科では、宮城県農林水産部のご支援の下、農村地域の活性化に取り組む若者や女性など次世代の農村リーダーの育成を図るため、就農したばかりで農業経営の初歩を学んでみたい方、農業経営に関心を持っている学生、農業支援に関心のある金融機関の方等を対象に「農家のたまご塾」（みやぎ農産物直売所学校）（塾長 東北大学大学院農学研究科 伊藤 房雄 教授）を実施することとしました。

◆　本塾への参加者（塾生）を以下により募集します。（※現時点において宮城県からの助成金の交付手続が完了していないため、記載内容は現時点で予定しているものであり、変更となる可能性もありますのでご留意願います。）

□概要

1　学習内容・実施時間

各分野の専門家である講師の先生方から以下の内容を学習します（カリキュラムは別紙参照）。特に、今年度は県南地区を中心に開催し、経営とともに地域を学びます。

（1）互いを知る【オリエンテーション】（6月）

- 最初に受講生同士の親睦を図るために、川崎町でオリエンテーションを行います。

（2）売ってみる【商品販売体験】（7月）

- 商品の販売を体験します。実際に直売所で商品販売を行います。（㈱東京証券取引所の協力の下で「起業体験プログラム」の手法を参考に行います。）

（3）体験する【現地視察】（7月、11月）

- 商談の現場、試験研究機関、同輩の塾生の農場を視察し、リアルな経営を学習します。グループ討議によりソリューションを提案するこ

とも予定しています。

（４）お金の流れを知る【財務・会計編】（８月～９月）

- 財務経理を学習します。また、経営シュミレーション研修「戦略マネジメント・ゲーム」※（２日で１セット）を実施します。

（５）先輩から学ぶ【経営実践編】（９月～10 月）

- 農業経営、企業経営の先駆者から経営手法を学びます。

（６）支援を学ぶ・ビジネスプランを学ぶ【支援策、事業化プロセス】（11 月）

- 行政、支援機関から助成金、融資などの施策などを学習します。また、ビジネスプラン（事業計画）の作成手法についても学習します。

※戦略マネジメントゲーム：“社員全員が経営者と同じ視点でいることで組織が強くなる”との理念に基づき、参加者一人一人が社長となり、仕入れ、設備投資、雇用、販売などの経営判断を行いながら損益計算書、貸借対照表等を作成していく会社経営のシミュレーションです。

戦略マネジメントゲームの様子

２　実施会場

県南の各地域を学ぶ観点から、本学に加え、以下に掲げる複数のインキュベーション施設等で開催します。

・東北大学 青葉山コモンズ内講義室（夏季集中講義、修了式など）
・川崎町　みやぎ川崎コワーキングビレッジ　SPRING
・大河原町　とんとんの丘　もちぶた館
・丸森町　CULASTA

・蔵王町　（一財）蔵王酪農センター　など
・山元町　やました幸街堂（こうかいどう）
・ＪＡ学園宮城　など

３　応募資格

次世代のリーダーとなりうる以下に掲げる方の参加をお待ちしております。

- 就農してから５年以内の方、又は新規就農を予定している方（農業ビジネスに関心のある学生の方を含みます。）。女性農業者を歓迎します。
- 農業ビジネスの支援に関心のある金融機関、産業支援機関、農村における交流施設等の従事者等の方。

※　原則として、電子メールで連絡が可能な方とします。

４　募集定員

- 新規就農者、新規就農希望者等　15 名程度
- 支援機関等　５名程度

（応募者が定員を上回る場合には事務局において選考し、後日、連絡いたします。）

５　修了要件

- カリキュラム（開講式は含む）全体の８割を履修し、将来ビジョンを作成した者。

６　出願期間、出願先、お問合せ先

- 平成 30 年５月 25 日（金）まで
- 電子メールで別紙の参加申込書と「農業経営、アグリビジネスにおける今後の事業展開、夢、ビジョン」を以下まで提出願います。

公益財団法人　翠生農学振興会　事務局　宛
e-mail: suiseinougaku@gmail.com
℡&fax　022-757-4070
（住所：〒980-0845　仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1　農学系総合研究棟２階）

７　費用

- 正規の塾生：　3,000 円

● 聴講生： 500 円／１回当たり（正規の塾生以外の方で、単発の講義の受講を希望される場合）

※上記のほか、開講式、修了式等の会食費、商品販売体験、現地までの移動に係る費用、宿泊費等については各自の負担になります。

8　塾生募集の方法

● （公財）翠生農学振興会のホームページに掲載するほか、県、市町村、農業関係団体、産業支援機関等の協力を得て、募集します。

9　運営体制

・事務局：（公財）翠生農学振興会
　塾長：東北大学大学院農学研究科 伊藤房雄 教授
・みやぎ農産物直売所学校運営委員会：
　㈲伊豆沼農産 伊藤秀雄 代表取締役、
　㈱はなやか 伊藤惠子 代表取締役、
　宮城県農業協同組合中央会 尾本満雄 営農農政部長、
　宮城県農業大学校 中井誠一 校長、
　宮城県担い手育成支援総合協議会 土屋稔 事務局長、
　宮城県農林水産部農業振興課 伊藤吉晴 課長
・後援：宮城県農業法人協会、宮城県認定農業者組織連絡協議会、
　(一社)宮城のこせがれネットワーク、宮城県農業協同組合中央会、
　(一社)宮城県農業会議、㈱日本政策金融公庫仙台支店、
　農林中央金庫仙台支店、㈱仙台銀行（以上、予定）

10　その他

● 事務局から塾生への連絡は、電子メールで行うことを基本とします。

（以上）